

信州大学医学部附属病院 循環器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年7月14日

「本邦における大動脈二尖弁と脳動脈瘤との合併に関する後ろ向き観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5576
研究課題名	本邦における大動脈二尖弁と脳動脈瘤との合併に関する後ろ向き観察研究
所属(診療科等)	循環器内科
研究責任者(職名)	元木博彦(准教授)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2022年6月30日
研究の意義、目的	頻度の高い先天性心疾患である大動脈二尖弁について、脳動脈瘤合併率を調査することを目的とした研究で、心臓血管疾患の発症予防に貢献すると考えられます。
対象となる方	2016年1月から2021年12月末までに当院心臓外科で大動脈弁狭窄症または閉鎖不全症の診断で人工弁置換術が施行された患者さん
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など。 術後の状態について電子カルテ内の情報を抽出します。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	他機関からは情報提供を受けません。
研究方法	大動脈二尖弁症例と大動脈三尖弁症例とで脳動脈瘤の合併率を比較します。
既存試料・情報提供機関(責任者氏名)	情報提供は受けません
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:元木博彦
問い合わせ先	氏名:元木博彦 信州大学医学部循環器内科学教室・准教授 電話:0263-37-3352

【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。